論文

- 1) 西村ユミ: 認知症をともに生きる人々の経験と課題——前提を問いなおす方法. 家族研究年報, (44): 5-22, 2019/7/1.

著書

- 1) 西村ユミ: 「解説 ケアを生み出す, 現象学の実践」, 坂井志織(著)『しびれている身体で生きる』(pp.256-259) 日本看護協会出版会, 2019/6/21.
- 2) 西村ユミ: 解釈的現象学(interpretive phenomenology), サトウタツヤ・春日秀朗・神崎真実(編): ワードマップ 質的研究法マッピング——特徴をつかみ, 活用するために(pp.189-196), 新曜社, 2019/9/17.
- 3) 西村ユミ: 介護がコミュニティを拓く, 岩波書店編集部(編)『私にとっての介護——生きることの一部として』(pp.110-113,) 岩波書店, 2020/1/24.

Misc

- 1) 西村ユミ: <書評> 「ケアを提供する」から「まちがケアする」へ 山崎亮著『ケアするまちのデザイン——対話で探る超長寿時代のまちづくり』. 看護教育, 60(11):951, 2019.
- 2) 西村ユミ: 現象学的視点から患者の「死の選択」について考える. 看護展望, 44(11):21-26, 2019.
- 3) 西村ユミ, 長谷川直人, 丸尾智実, 後藤大地, 山本則子, Grady PA, 鎌倉やよい, 真田弘美: 若手研究者のさらなる成長をめざして. 看護研究, 52(3):202-210, 2019/6/1.
- 4) 西村ユミ: 現象学からみた「対話」. プライマリケア, 101(7):808-811, 2019/7/1.
- 5) 平田オリザ, 西村ユミ: 演劇と看護から考える, 身体を介したコミュニケーション. 看護, 71(9):8-9, 2019/7/1.
- 6) 西村ユミ: <書評> 自分が大事にしている看護とは何か? 陣田康子著『看護現場学への招待 エキスパートナースは現場で育つ』. 週刊医学会新聞 for Nurses, (3348):6, 2019/11/1.
- 7) 西村ユミ: 現象学的研究における「根幹」と未来. 看護研究, 52(7):521-529, 2019/12/1.
- 8) 村上優子, 西村ユミ: 現象学的看護研究の導入と新たな展開. 看護研究, 52(7):530-535, 2019/12/1.
- 9) 西村ユミ: <書評> 臨床に居続ける医師による本源的医学概論, 徳永進著・高草喜光一(編)『「いのち」の現場でとまどう——臨床医学概論講義』. 看護実践の科学, 44(12):94-95, 2019/12/1.
- 10) 西村ユミ: <書評> 植物状態患者と看護師との〈身体〉を介した交流, 西村ユミ(著)『語りかける身体——看護ケアの現象学』講談社, 『書評特集』身体にかかわる著書について著者本人が語る. 質的心理学研究, 19: 236-238, 2020/3/1.

講演・口頭発表等

- 5) 重光洋亮, 福井里美, 坂井志織, 小林隆司, 池田由美, 新井清美, 真正浄光, 飯塚哲子, 三浦里美, 西村ユミ: 実践経験者をファシリテーターとした急性期医療場面の4職種(NPRO)連携演劇ワークショップ型教育プログラムに参加した学生の経験. 第29回日本保健科学学会学術集会. 2019/10/5.
- 6) 三浦里美, 飯塚哲子, 西村ユミ, 福井里美, 坂井志織, 新井清美, 小林隆司, 池田由美, 真正浄光, 重光洋亮: 実践経験をファシリテーターとした急性期医療場面の4職種(NPRO)連携演劇ワークショップ型教育プログラムに参加したファシリテーターの経験. 第29回日本保健科学学会学術集会. 2019/10/5.

- 7) 前田泰樹, 西村ユミ, 溝口満子, 西垣昌和, 程内栄子, 松本千香子, 山地幸雄, 武藤智, 望月俊雄:常染色体優性多発性嚢胞腎患者の病いの伝え方についての基礎的研究. 第 27 回嚢胞性腎疾患研究会, 2019/10/5.
- 8) 西村ユミ, 前田泰樹, 溝口満子, 西垣昌和, 程内栄子, 松本千香子, 山地幸雄, 武藤智, 望月俊雄:常染色体優性多発性嚢胞腎患者の生活に関する工夫の基礎的研究. 第 27 回嚢胞性腎疾患研究会, 2019/10/5.
- 9) 西垣昌和, 西村ユミ, 前田泰樹, 溝口満子, 程内栄子, 松本千香子, 山地幸雄, 武藤智, 望月俊雄:トルバタンと常染色体優性多発性嚢胞腎患者の Quality of life:横断研究. 第 27 回嚢胞性腎疾患研究会, 2019/10/5.
- 10) 平田オリザ, 西村ユミ(対談):人間を理解することの限界と挑戦. 第 39 回日本看護科学学会学術集会, 2019/12/1.
- 11) 西村ユミ(指定討論):大会企画シンポジウム 質的心理学の境界,そして越境——『質的心理学辞典』を質的研究の学びにどう生かしていくか. 日本質的心理学会第 16 回, 2019/9/21.
- 12) 西村ユミ(指定討論):会員企画シンポジウム 「家族」の捉え方と支援の類似性および相違性—専門分野それぞれの立場から. 日本質的心理学会第 16 回大会, 2019/9/21.
- 13) 長谷川直人, 大久保暢子, 綿貫成明, 坂井志織, 坂梨左織, 丸尾智実, 水野恵理子, 水田明子, 西村ユミ:交流集会 新たな仲間との協働でさらなる高みを目指す「看護学ピッチ(pitch)」をやってみよう. 第 39 回日本看護科学学会学術集会, 2019/11/30.

競争的資金等の研究課題

- 1) 萱間真美, 西村ユミ, 木下康仁, グレグ美鈴, 三浦友理子, 小山田恭子, 麻原きよみ, 山本則子:日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(B)「質的研究論文の教育資源提供ネットワーク QUARIN-J の開発」, 2019/4/1-2024/3/31.

社会貢献活動

- 1) 静岡県看護協会: ベナー看護論. [lecturer], 2019/6/29-
- 2) 現象学のまなざしと音楽療法実践: 日本音楽療法学会関東支部講習会, 2019/7/7.
- 3) こたわり続ける看護を語る——実践と研究と教育から: 名古屋第一赤十字病院 講演会, 2019/8/29.
- 4) 看護の本質を現象学視点から掘り下げ,ケアの意味について再考する: 公益社団法人沖縄県看護協会研修会, 2019/9/7.
- 5) 看護における現象学: 平成 31 年度愛知県専任教員養成講習会, 2019/9/25.
- 6) 解釈学的現象学の考え方と方法——いかに哲学と対話をするか: 中部 M-GTA 研究会第 3 回講演会, 2020/1/12.
- 7) 自分の看護を言葉にしてみませんか?～私の看護を再発見する: 三重県看護協会令和元年度看護実践研修, 2020/1/14.
- 8) 看護現場の生き生きとした経験の探究に役立つ現象学の思考: 2019 年度中部大学生命健康科学研究科セミナー, 2020/2/8.
- 9) 糖尿病医療を哲学的に考える——患者と医療者の経験・実践の現象学的分析: 第 47 回浦安糖尿病療養指導セミナー, 2020/2/12.

- 10) 臨床実践の現象学: 国立障害者リハビリテーションセンター学院講演, 2020/2/21.
- 11) 現象学のまなざしと音楽療法実践——〈身体〉を介しての交流を考える: 精神科の音楽療法を考える会 & 湘南音楽療法研究会講演, 2020/2/22.

その他

- 1) 演劇と看護 から考える身体を介したコミュニケーション, 主催: 紀伊国屋書店(共催: 株式会社講談社, 日本看護協会出版会), Book Event(対談 平田オリザ×西村ユミ), 2019/4/23.
- 2) “患者の語り”から医療者は何を学ぶべきか——“言葉”の先にあるものを見据えて『患者の語りと医療者教育』刊行記, 主催: 八重洲ブックセンター(共催: 日本看護協会出版会, 認定 NPO 法人健康と病いの語りディベックス・ジャパン) 念 Book Event(講演:西村ユミ, 対談:西村ユミ×和田恵美子×友滝愛), 2020/1/26.